

政界インタビュー

西田 実仁氏

公明党・参議院議員
党税制調査会長



にした・まこと 1962年東京都生まれ。慶應義塾大学経済学部卒。在学中に中国・北京留学。卒業後、東洋経済新報社に入社。財政、税制、金融政策などマクロ経済政策、アジア経済などを担当。週刊東洋経済副編集長を経て、2004年参議院初当選。参院法務委員会委員長に続き同行政監視委員会理事、同憲法審査会幹事など。党職は参院国会対策委員長、幹事長を経て、現在参議院会長、選挙対策委員長、憲法調査会副会長を兼務。埼玉県選挙区、当選3回

宮沢 洋一氏

自由民主党・参議院議員
党税制調査会長



みやざわ・ようち 1950年生まれ。東大法学部卒、旧大蔵省入省。78年米国ハーバード大学行政学大学院修了。2000年衆議院初当選。党政務調査会副会長、税制調査会幹事、国土交通部長、住宅土地調査会副会長兼事務局長を歴任。08年内閣府副大臣。10年に参議院初当選し14年経済産業大臣。党職で政務調査会長代理、税制調査会長ほか小委員長、総務会総務長なども。参議院では資源エネルギーに関する調査会長も。当選衆院3回、参院2回(広島県選挙区)

CN貢献住宅こそ優遇措置

本誌が「CN貢献住宅」を特集するにあたり、参議院議員の西田実仁氏と宮沢洋一氏にインタビューを行った。両氏は、CN貢献住宅の優遇措置について、政府が積極的に推進すべきだと訴えている。西田氏は、CN貢献住宅の優遇措置が、住宅市場の活性化に大きく貢献しているとしている。宮沢氏は、CN貢献住宅の優遇措置が、住宅市場の活性化に大きく貢献しているとしている。

戻らぬ住宅投資に後押しを

住宅投資の回復を促すため、政府は住宅ローン控除率の見直しを検討している。西田氏は、住宅ローン控除率の見直しは、住宅投資の回復に大きく貢献するとしている。宮沢氏は、住宅ローン控除率の見直しは、住宅投資の回復に大きく貢献するとしている。

質の高い住宅にインセンティブ

住宅ローン控除率の見直しは、住宅市場の活性化に大きく貢献する。西田氏は、住宅ローン控除率の見直しは、住宅市場の活性化に大きく貢献するとしている。宮沢氏は、住宅ローン控除率の見直しは、住宅市場の活性化に大きく貢献するとしている。

住宅ローン控除率見直しで

住宅ローン控除率の見直しは、住宅市場の活性化に大きく貢献する。西田氏は、住宅ローン控除率の見直しは、住宅市場の活性化に大きく貢献するとしている。宮沢氏は、住宅ローン控除率の見直しは、住宅市場の活性化に大きく貢献するとしている。

住宅ローン控除率の見直しは、住宅市場の活性化に大きく貢献する。西田氏は、住宅ローン控除率の見直しは、住宅市場の活性化に大きく貢献するとしている。宮沢氏は、住宅ローン控除率の見直しは、住宅市場の活性化に大きく貢献するとしている。